

須恵スマートインター 周辺道路整備

須恵スマートインター周辺道路整備について、今年二月に須恵志免線の早期建設・早期開通を目的とする「県道志免須恵線道路建設促進期成会」を発足し、おかげをもちまして二ヶ月ほど遅れましたが、五月二十八日に県道志免須恵線の事業認可を受けました。この路線は、西原区のとヨタセンターから高速道路西側の旅石赤坂地区を通り、井尻線までの延長約一・一キロメートル、幅員は両側歩道を含め一五メートルの新設道路であり、完成しますと須恵町の交通の流れが大きく変わるだけでなく旅石地区はもとより、須恵町にも多大な経済効果をもたらすものと期待しています。

町長報告



中嶋 裕史 町長

この事業は、平成二十四年度までの五ヶ年を目標に計画され、全体事業費は約十五億円が予定されています。今年度は、詳細設計・地質調査・用地測量等が予定されており、地元説明会の開催後、七月初めには県土木事務所にて測量業務が発注の予定であり、来年度からは物件調査および補償・用地取得が計画されています。これら須恵スマートインター周辺道路整備に関連して、現計画の西原区とヨタセンターから旅石赤坂地区の農地を通り、新生交差点、須恵高校西側を結び宇美町に抜ける都市計画道路の土井宇美線については廃止する方向で県と大筋合意に至っています。また、主要地方道、筑紫野古賀線の四車線バイパス等の整備も含め、今後も道路事業を積極的に進めたいと考えています。

議長通信

平成二十年第二回六月定例議会が十二日から十九日まで八日間の日程で行われました。

今議会の提出議案十六件は、全て可決承認されましたが、陳情は賛成少数で不採択となりました。本陳情は公共サービスの拡充と、公務関係労働者の働くルールの確立を求めるものです。

賛成意見は、公務員の削減は公共サービスの役割を低下せると共に、安易な民間開放により従来からの「安心・安全」が失われ兼ねない、反対意見は、制度改革の必要性と、内容の一部が国家公務員のための陳情ではないかという意見でした。今回の陳情は議会議員としての確かな判断と議論の重要性を再認識させられました。

6月議会を終えて



藤石 豊 議長

また、一般質問は前回の八名から一名多い九名の議員が執行部に対して行ないました。

傍聴者数も四十七名と過去最高を記録し、議員の資質向上と励みになりました。傍聴されました皆様にご感謝と御礼を申し上げます。

今後も、住民と議会との距離を少しでも近づけるの見える議会活動を推進して行きたいと思っております。

町民の皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。

教育行政報告



東 好男 教育長

多岐にわたる 教育課題が山積み

情報化の進展をはじめ、社会のさまざまな変化の中、生きる力の基礎となる学力の向上、このことをはじめ、学校・地域社会の安全確保や子育て支援体制の充実、さらには家庭で取り組むべき子どもたちのしつけや正しい生活リズムの育成など、多岐にわたる教育課題が山積みしています。

育成を図ることが益々重要になっていくと考えます。そのため、学校・家庭・地域が共に手を携え、子どもたち一人一人の個性を見出し、その伸張を図るとともに未来を切り開く学力と、主体的・自立的に行動する資質や能力等の生きる力、さらには他人を思いやる心や公共の精神を尊び、社会に貢献する態度など豊かな人間性を培うことが強く求められています。そう言ったものの、当町の財政事情を考えると新規事業の導入は難しいものがあります。しかし、粕屋地区内、各市町の教育に後れをとることは許されません。要は、実効性をいかに高めるかであり、現在の与えられた条件のもとで最大の教育効果をもたらし、ことに全力を尽くしたいと考えています。

その他の議案

◇須恵町手数料条例の一部を改正する条例

戸籍法の一部を改正する法律が、平成二十年五月一日から施行されたことに伴い、戸籍法の規定が変更されるため、本条例の一部が改正されました。

今回の適用条例の改正は、誰でも戸籍謄本等の交付の請求ができるという従来の戸籍の公開原則を改め、第三者が戸籍謄本等の交付請求ができる場合を制限する法的措置を講じたことによる改正です。

その他の議案	可・否	その他の議案	可・否
須恵町税条例の一部を改正する条例の専決処分について	全員賛成	須恵町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	全員賛成
須恵町奨学資金貸付条例を廃止する条例	全員賛成	須恵町奨学資金特別会計条例を廃止する条例	全員賛成

議会用語

「討論」とは？

会議において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意思を表明すること。討論の目的は、単に賛否の意見を明らかにするだけでなく、まだ賛否を決定していない議員に対し、自己の意見に賛同させるとともに、意見の異なる議員を自己の意見に同調させることにその意義がある。

すえち未来ちゃん



イラストレーター・田原ウーコさんに四コマ漫画の原稿依頼をしたところ快く引き受けていただき、今号(165号)より「すえち未来ちゃん」を連載することになりました。

須恵町出身のイラストレーター・田原ウーコさんに四コマ漫画の原稿依頼をしたところ快く引き受けていただき、今号(165号)より「すえち未来ちゃん」を連載することになりました。プロフィール
現在、福岡を中心に九州・東京などの広告・エディトリアルにてイラストレーターとして活動中。
2006年に絵本「ねぼすけちゃんぼ」発行(現在は、海外出版のみ展開中)。